

行政視察等報告書

令和6年7月10日

米子市議会議長様

会派名 信風

代表者氏名 中 田 利 幸

提出者氏名 伊 藤 ひろえ



下記のとおり報告します。

記

項 目	☐ 現地調査 ☒ 行政視察 ☐ 要請・陳情活動 ☐ 研修会への参加 ☐ 会議への参加
参 加 者	中田利幸、安達卓是、太下哲治、伊藤 ひろえ
期 間	令和6年7月8日から令和6年7月9日まで
〔概 要〕（年月日・場所・内容） 年月日：令和6年7月8日 場所：久留米市役所（福岡県久留米市城南町15番地3） 内容：ひとり親家庭向け相談会について 年月日：令和6年7月9日 場所：北九州市役所（福岡県北九州市小倉北城内1-1） 内容：北九州市版お悩みハンドブックについて	
〔所 感〕 別添のとおり 	
経 費	旅費 186,580円 その他（発券手数料） 4,000円 その他（お土産代） 6,000円 合計 196,580円

年月日：令和6年7月8日（月） 14：00～15：30

場所：福岡県久留米市城南町15番地3

内容：ひとり親家庭向け相談会について

説明：久留米市子ども未来部 総務 井上 聡士 氏

久留米市子ども未来部 家庭子ども相談課

家庭相談チーム 緒方 伸恵 氏

はじめに久留米市議会副議長 田中貴子様のご挨拶をいただき、米子市議会 信風中田会長の挨拶があった。

事前に行政視察項目についての質問を伝えていたため、質問をもとに資料作成していただき、それに沿って説明を受けた。

本事業は、児童扶養手当現況届提出時（8月）に、ひとり親家庭のための個別無料相談課（各種相談）を実施して、総合的な相談支援体制の充実を図る。ひとり親家庭への総合的な支援のための相談窓口強化事業（国 2分の1）を活用して、予算 2,385,000 円で事業実施。実績は R4 年 41 件、R5 年 52 件。相談内容は、家計管理、子の進学、転居、養育費等。それぞれの専門家（ファイナンシャルプランナー、調停協会等が配置）され、事前予約で整理しておいた課題について個別に相談を受ける。利用者は専門家に気軽に相談できる。行政機関だけではなく、地域の民間支援団体の登録もあり、そこに繋げるなど支援を継続できる点も効果的だと感じた。課題としては、周知が徹底できず利用が少ないうえ、来年は児童扶養手当現況届がスマホ対応となることからオンラインでの相談も検討している。費用対効果としては大きく米子市でも取り組みことができると思った。有意義な視察であった。

年月日：令和6年7月9日

場所：福岡県北九州市小倉北区城内1番1号

内容：北九州市版お悩みハンドブックについて

説明：北九州市保健福祉局 地域共生社会推進部 地域福祉推進課

課長 田津 真一 氏

同課 孤独・孤立対策担当係長 中江 伸也 氏

同課 景山 奈未 氏

お悩みハンドブックは困難に直面する人に支援を確実に届けられるようにつくられたもので、その基盤はグラファーの全国版お悩みハンドブックである。簡単な質問に回答するだけで、その支援制度にたどり着くことができる制度設計となっている。現在、福祉制度は多くあるが、そこにたどり着けない、または、たどりつくのに10年以上もかかるといったケースがあることから作成された。作成したのは被害当事者であることもあり、丁寧に答えやすく事例もあるため、誰でも使いやすい。行政職員が気付かないことや、行政からは見落とすような視点も取り入れられているようだ。全国版には支援制度200程度に加え、市の施策の100も併せ300の制度が盛り込まれている。支援者や行政職員も使いやすくわかりやすいため、職員への周知も徹底したいと説明があった。

令和3年のコロナ禍のなか、国に先立って民間支援機関との連携を行ってきた背景には過去の福祉行政の反省があるという。平成20年から「いのちをつなぐネットワーク」をつくり、協議会をたちあげ、行政担当との連携のみならず民間団体同士互いを知ることや、なかよくすることを目的として支援活動を知るバスツアーや見学会等、孤独・孤立官民連携プラットフォームの基盤となる活動を継続してきたことが、現在の連携が図られていることにつながる。国からも既に重層的支援体制はできていると評価されたという。遠方での視察だったが、職員の方々の熱意や努力に感動した、大変有意義な視察であった。ぜひ、米子市に取り入れ、悩みのある方の一助になればと思った。

[illegible]

福岡県久留米市、北九州市行政視察

月	日	区間	鉄道路線 名	区間 キロ数	目的地までの キロ数	運賃	グリーン	急行料金		当日	宿泊料	
								特別	新幹線	議員1,500円	甲14,800円	乙13,300円
										随員1,100円	10,900円	9,800円
7/8	(月)	米子駅～岡山駅	JR	159.1		15,360		2,530		1,500		9,380
		～久留米駅	JR	477.7				5,820				
7/9	(火)	久留米駅～小倉駅	JR	102.9		※往復割引		2,190		1,500		
		～岡山駅	JR	374.8				4,500				
		～米子駅	両備バス	159.1		3,500						
計		議員旅費 随行旅費			46,280 0	18,860	0	2,530	12,510	3,000	0	9,380

合計	196,580 円
----	-----------

(6,048円のうち 48円は会派が負担) 上限 3,000円/1人平均



